

※2021.7.7付  
日にち変更あり

宮城学院女子大学 学芸学部  
人間文化学科 地域開放講座

# 病と人間

これまで、人々は「病（やまい）」と、  
どう向き合ってきたのか。人間文化学科  
の教員が専門分野を生かして、日本や世  
界各地の事例を紹介し、病と人間のかか  
わりを探り、ウィズ・コロナ時代を生き  
抜くヒントを考える。

日時： 毎月 第2土曜日 14時～15時

場所： まちづくりスポット仙台  
BRANCH仙台WEST棟1階

Web: <http://www.machispo-sendai.com/>

問い合わせ先

宮城学院女子大学 学芸学部人間文化学科 副手室

Tel: 022-277-6166

Mail: [ningenbunka@mgu.ac.jp](mailto:ningenbunka@mgu.ac.jp)

★受講料無料 どなたでも受講できます!

3月13日

八木祐子教授 (文化人類学、南アジア地域研究)  
インドの女神信仰と病い

※10月9日

高橋陽一准教授 (日本近世史、歴史資料保全学)  
病を想う-江戸時代の温泉療法-

※9月11日

今林直樹教授 (フランス政治史、沖縄政治史)  
民話の中の病と人間-沖縄の民話を中心に-

6月12日

内山淳一教授 (日本美術史)  
病と美術-描かれた病の情景と対応策-

7月10日

櫻井美幸准教授 (西洋史、ドイツ中・近世史)  
病を生き抜く-中世の黒死病 パンデミック-

8月14日

大平聡教授 (日本古代史、資料論)  
病との闘い  
-学校日誌から見たスペイン風邪の流行-

※11月13日

杉井信准教授 (社会人類学、フィリピン地域研究)  
フィリピンの伝統的な治病と信仰